

特別展

初三郎式、 かながわの描き方

地形表現の科学

鳥瞰図から追る、
地形の自然科学的知見。



2025 7/19^土 ~ 11/9^日

【開館時間】9:00~16:30 ※入館は16:00まで
【休館日】9/1(月)・8(月)・9(火)・16(火)・22(月)・24(水)・29(月)・10/6(月)・14(火)・15(水)・20(月)・27(月)・11/4(火)
【共催】神奈川県立歴史博物館
【後援】日本地図学会、箱根ジオパーク推進協議会、神奈川新聞社、t v k
【協力】小田原市郷土文化館、箱根町立郷土資料館、(公財)徳富蘇峰記念塩崎財団

神奈川県小田原市入生田499
TEL: 0465-21-1515
FAX: 0465-23-8846

公式ウェブサイト
<https://nh.kanagawa-museum.jp/>



神奈川県立 生命の星・地球博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

画像／上：吉田初三郎鳥瞰図「神奈川県観光図絵」より
小田原・箱根(切り抜き拡大)
下：CG鳥瞰図「神奈川県鳥瞰図」

特別展

初三郎式、 かながわの描き方

地形表現の科学

2025 7/19^土 ~ 11/9^日

【開館時間】9:00~16:30 ※入館は16:00まで
9/1(月)・8(月)・9(火)・16(火)・22(月)・24(水)・29(月)・10/6(月)・14(火)・15(水)・20(月)・27(月)・11/4(火)
【休館日】

吉田初三郎・作「神奈川県鳥瞰図※」など大正から昭和初期に描かれた鳥瞰図は、航空機が一般的ではなかった時代に高いところから見る視点を提供してくれました。これらには名所旧跡などが外観を再現した挿し画で絵解きされていますが、立地している場所や全体的な山水についても立体的に表現していることが見どころとなっています。この特別展では、鳥瞰図という題材について、生み出された時代背景を人文科学的、地形表現を自然科学的なアプローチで迫ります。

※高い場所から斜めに見下ろしたように描かれた図のこと。

展示紹介

1. 初三郎式鳥瞰図とは？

大正から昭和にかけて活躍した吉田初三郎らの鳥瞰図絵師が描いた、独特のスタイルを持った鳥瞰図を「初三郎式鳥瞰図」と称しています。ここでは、吉田初三郎とその弟子たちの人物像を含めて紹介します。



2. 昭和初期の「かながわ」

神奈川県立歴史博物館収蔵の肉筆原画「神奈川県鳥瞰図」のレプリカ(横幅4m)での地形の描き方を、当時の地形図と比較しながら紹介します。また、印刷物「神奈川県観光図絵」との違いを紹介します。



3. 「かながわ」を旅する

箱根や南足柄・大雄山周辺は、国立公園への指定が検討され始めた昭和5年から指定された昭和11年にかけて、ブームのように鳥瞰図が多数作成されました。またこの時期は、海外からの観光客を誘致する動きがあり、その影響についても迫ります。



4. 「かながわ」を描く ―鳥瞰図の再現―

航空機での移動などが自由ではなかった時代に、なぜこのような鳥瞰図を描くことができたか、鳥瞰アングルを推定したCG鳥瞰図などを使って紹介します。



5. 「地形表現の変化」

山々の表現は、こんもり盛り上がった型から、短い線によって山びだを表す「うんせん」、同じ標高を線で繋ぐ「等高線」、コンピュータ計算による陰影表現や作図などと進化してきました。



吉田 初三郎とは？

1884年(明治17年)3月4日 - 1955年(昭和30年)8月16日
京都生まれ。大正から昭和にかけて活躍した鳥瞰図絵師。「大正の広重」と呼ばれ、観光名所や鉄道沿線などを描いた作品は1,600点以上と言われている。

画像／「絵に添へて一筆集 上巻」より鹿子木孟郎・横(横浜中央図書館蔵)

特別展関連イベント

- 地形地質と鳥瞰図の観察会【南足柄】 観察会
【開催日時】9/28(日) 10:00~15:00 ※申込締切: 9/16(火)
【対象・定員】中学生~成人 25人
- 地形地質と鳥瞰図の観察会【横浜・桜木町】
【開催日時】10/18(土) 10:00~15:00 ※申込締切: 10/7(火)
【対象・定員】中学生~成人 25人
- 小田原景勝鳥瞰図に描かれた建造物の石材の見学会
【開催日時】11/2(日) 13:00~15:00 ※申込締切: 10/21(火)
【対象・定員】小学4年生~成人 30人 ※小学生は保護者参加必須
- あなたのパソコンで地形を見る(教員優先) 講座
【開催日時】8/5(火) 10:00~15:00 ※申込締切: 7/22(火)
【対象・定員】教員を優先とした成人 12人
- あなたのパソコンで地形を見る(一般向け)
【開催日時】10/5(日) 10:00~15:00 ※申込締切: 9/23(火)
【対象・定員】成人 6人
- 連携講演会「鳥瞰図を語る」 講演会
【開催日時】10/13(月・祝) 13:00~15:00 ※申込締切: 9/24(水)
【開催場所】当館 東西講義室
【講師】大澤 真理子(府中市美術館 学芸員)
武田 周一郎(神奈川県立歴史博物館 学芸員)
新井田 秀一(当館学芸員)
【定員】70名

申込方法(いずれも締切厳守)や詳細、その他のイベントについては、当館ウェブサイトをご確認ください。

観覧料(常設展含む)	20~64歳(学生除く)	20歳未満・学生	高校生・65歳以上	中学生以下
個人	720円	400円	200円	無料
団体※	610円	300円		

【共催】神奈川県立歴史博物館

【後援】日本地図学会、箱根ジオパーク推進協議会、神奈川新聞社、t v k

【協力】小田原市郷土文化館、箱根町立郷土資料館、(公財)徳富蘇峰記念塩崎財団

神奈川県小田原市入生田499

TEL: 0465-21-1515

FAX: 0465-23-8846

X(旧Twitter): @seimeinohoshiPR
混雑情報: @seimeinohoshiCI

公式ウェブサイト
<https://nh.kanagawa-museum.jp/>

※有料人員20人以上



神奈川県立 生命の星・地球博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History



※1 土日祝日や学校の春・夏休みなどは駐車場が混雑し、駐車できない場合があります。路上待機はできません。できるだけ、電車・バスをご利用ください。
※2 行楽シーズンは道路が混雑場合があります。道路情報などをご確認ください。